



北海道聖書学院

2024 年度 春の夜間聖書講座ご案内



主の御名を賛美いたします。

昨秋に引き続いて、吉田麻希子先生が「新約通論」の 2 回目を講義して下さいます。今回は、各書簡が書かれた事情を知ること、著者の意図を学びます。特に今回は『教会の成長・充実期』に焦点を当てます。これを機会に皆さんも参加してみませんか。多くの方が受講されることをお勧めいたします。

2024 年 3 月

北海道聖書学院院長 松元 潤

*** 主 題 「新約通論 ② ～牧会書簡・公同書簡に触れる～」**

*** 講 師 吉田 麻希子 (よしだ まきこ) 師**

* プロフィール

札幌生まれ・札幌育ち。小学生のときに教会学校に通ったが、中学生からは教会と信仰から離れていた。転機は 21 歳で、編入学した帯広畜産大学の「生協」の前で熱心にトラクトを配る学生の姿を見て、クリスチャン・クラブに集うようになった。1998 年に、帯広キリスト福音教会で受洗。卒業後はライフセンター札幌書店(現・BIBLE SHOP オアシス札幌店)でのアルバイトを経て献身に導かれ、北海道聖書学院で学ぶ。HBI 卒業後は、2007～2014 年は母教会の藤野福音キリスト教会(JECA 友好)伝道師、2014～2023 年3月まで、HBI の舎監として新約通論を教えていた。2024 年度は講師として「聖書地理」「使徒の働き」を担当。

* 講師からのメッセージ

ふだんの授業では、一年間(30 回)かけて学ぶ新約通論ですが、今回の夜間講座では、全 10 回で獄中書簡・牧会書簡・公同書簡の各群を学びます。前回『新約通論①』では、60 年代までに書かれた書簡群に注目しました。

初代教会の始まりから 60 年代までを「開拓・成長期」と呼ぶとするなら、60 年代以後は、「成熟・充実期」といえると思います。教会は、外からは迫害、異教・異端との闘いがあり、内からは信仰の継承、教理の確立、信仰生活の実践などの重要な課題に直面します。

『新約通論②』では、各書簡の背景にある、これらの課題を確認するとともに、そこで各書簡が何を語っているか、書簡全体のテーマをとらえることを目指します。それによって、通読の一助となれば幸いです。難しい内容や宿題はないので、どうぞお気軽にお越しください。

*スケジュールと内容（全10回の学びです）

1	4月19日	互いの自己紹介、オリエンテーション 教会の誕生から、60年代までの概観
2	4月26日	ヤコブの手紙 信仰と行い
3	5月10日	ピリピ・ピレモン 投獄は福音の前進となった
4	5月17日	エペソ・コロサイ キリストと教会
5	5月24日	I・IIペテロ 試練の中の希望
6	5月31日	Iテモテ・テトス 真理のみことばに立つ教会の形成と、働き人の態度
7	6月7日	IIテモテ 次世代へ、励ましと祈りとともに
8	6月14日	へブル人への手紙 旧約と新約の連続性と、キリストの比類なき卓越性
9	6月21日	Iヨハネ 真理を知り、愛し合う教会
10	6月28日	II・IIIヨハネ・ユダ 誤った教え・異端と闘う教会

*期 日 2024年4月19日（金）～6月28日（金）

毎 金曜日午後7時～8時40分（全10回）

*場 所 北海道聖書学院礼拝室 〒003-0831 札幌市白石区北郷1条3丁目1番61号

*受講料 10,000円（教材費を含む。2回分納可）

（部分参加割引はありません。学院賛助者は20%割引致します。）

*受講資格 18歳以上のキリスト者

*申込期限 2024年4月18日（木）

*申込方法 下記申込欄に記入して郵送またはFAX（011-871-7899）でお願いします。

受講料は講座の初日に申し受けます。（電話 011-871-7892）

2024年度 春の夜間聖書講座受講申込書

ご氏名（ふりがな） _____ 性別 男 女

ご住所：〒 _____ メール： _____ @ _____ .

ご連絡先／お電話 _____ 受講料 一括 分納

所属教会 _____